

造影剤を使用する検査を受けられる方へ

今回あなたが受ける検査では、造影剤を使用します。以下の説明をお読みいただき、ご了解いただけましたら、同意書に署名してください。

1. 造影剤の性質と役割について

造影剤は画像診断検査において、コントラスト（濃淡）を増強するための検査薬です。病変での造影剤の分布がわかり、重要な情報を得ることができます。

2. 造影剤の副作用について

軽度の副作用：吐き気・動悸・皮膚のかゆみ・発疹など

これらの副作用は基本的に経過観察のみで、特別な治療を必要としません。

造影検査全体の約2%(100人に2人)と報告されています。

重度の副作用：呼吸困難・意識障害・血圧低下など

造影検査全体の約0.1%(1000人に1人)に治療が必要となる重い副作用が起こることがあります。

ときに入院や手術が必要なこともあります。非常にまれですが、病状経過、体質により、重度の副作用の結果死亡にいたる可能性があります。

造影剤検査全体の0.0005～0.001%(10～20万人に1人)と報告されています。

3. 造影剤を使用できない人

アレルギー体質の方は副作用を生じる可能性が約3倍、特に喘息の方は約10倍とされています。腎機能の悪い方ではさらに悪化する可能性があります。

4. 緊急時の対応について

副作用が生じた場合は、医師や看護師が適切に治療・対応を行います。

5. 検査のための準備

吐き気・嘔吐が生じた場合の肺への食物の誤嚥をさけるために、検査当日は食事制限をさせていただきます。

担当医師署名_____

造影剤使用検査同意書

愛知国際病院院長殿

私は、担当医師から今回の検査について説明を受けました。

造影検査を受けることに同意します

造影検査を受けることを拒否します

年 月 日

患者番号：

患者氏名

親権者または代理人氏名

患者との続柄

愛知国際病院2007.5